

第16回委員会の意見と対応・その他修正点

番号	委員名 (敬称略)	意見の内容	対応内容
1	事務局	川俣亭の整備年次について	川俣亭の当初の整備年次が分かる資料が見つかったので追記しました。(10頁)
2	事務局	土壌調査の結果について	土壌調査結果の概要を追記しました。(31頁)
3	尼崎	ハナミズキはアメリカハナミズキではないか	原色牧野日本植物図鑑(1)平成30年重版の植物名 アメリカヤマボウシ(別名ハナミズキ)と表記しました。(27,34頁ほか)
4	全員	植栽樹種の考え方の「古来の樹種」は、大正11年の名勝指定時点を基本に、対応方法を検討する。	大正11年の名勝指定時点を基本にして、「古来の樹種」の考え方(案)をまとめました。(35頁右)
5	尼崎	コウヨウザンなどの日本への移入時期を示した資料は、出典の表示を行う必要がある。	・コウヨウザンの日本への移入時期は、最新の文献に基づいて記載を変更しました。(34頁) ・キンモクセイの日本への移入時期の出典を記載しました。(34頁)
6	尼崎	名勝指定時点での植栽状況が分からない樹種については、状況証拠や整備計画などを根拠に分類してもらいたい。	名勝指定時点での植栽状況が分からないコウヨウザンとキンモクセイは、奈良公園内の分布、植栽地の整備時期、樹木規格等から導入時期を推察して、対応を検討しました。(34頁)
7	全員	「鷺池から若草山の眺望」及び「鷺池周辺の明るさや拡がりの回復」が必要ではないか。	「鷺池から若草山の眺望」の評価を修正し(42,45頁)、「景観の開放感や明るさに配慮する」考え方を追記しました。(50、51頁)
8	田代	ビューポイントを絞って検討することで、植栽管理が行いやすくなる。	来年度以降の実施計画検討の段階で、検討を行います。
9	田代・木南	シカの採餌のために、どのような植栽であるべきかを公園全体で考えていく必要がある。	シカの保護との関係については、他の委員会との連携を図りながら、協議を進めていく予定です。
10	尼崎	景観や眺望などおかしなモノを最低限伐採することが望ましい。	来年度以降の実施計画検討の段階で、検討を行います。
11	井原	スギなどの不良樹木がどの程度あるのか、診断をする必要がある。	来年度以降の実施計画検討の段階で、検討を行います。
12	尼崎	多齢林化については、「普通の天然林のサンプル」のデータがあると違いが分かる	天然林の植生調査データとして、春日山原始林の調査資料を参考資料に加えしました。(56頁)